

設計に活かす3次元CADアセンブリ技術 **NEW**

概要

機械設計業務の生産性向上をめざして、製品開発時の効率化、最適化（改善）に向けた、類似設計や新規開発時の効果的な検証ツールと「アセンブリ＝機能展開」と捉えた設計手法や図面を活用した検証方法を習得します。

対象者

製品全体の設計・開発業務に従事する技能・技術者等であって、指導的・中核的な役割を担う方又はその候補者の方

コース番号	日 程	時 間	日数	総時間	定員	受講料
4M004	8/4(火)、8/5(水)、8/6(木)	9:00～16:00	3日	18H	10人	11,000円

内 容

1. コースの概要及び留意事項

- (1) 訓練コースの概要説明
- (2) 受講者が有する専門的能力の確認
- (3) 安全上の留意事項

2. 設計の概要

- (1) 製品設計とは
- (2) 設計プロセス
- (3) 設計の流れと検証ツール

3. アセンブリを活用した製品設計のポイント

- (1) ボトムアップアセンブリとトップダウンアセンブリ
- (2) 設計に活かすためのアセンブリの定石
- (3) 図面を活用した設計検証

4. 設計検証実習

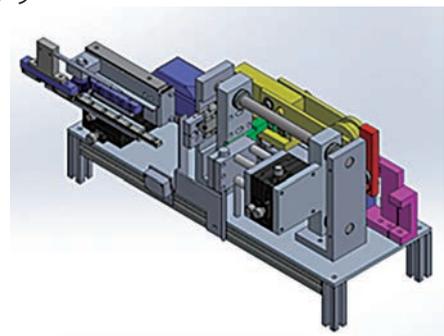
- (1) ボトムアップアセンブリによる設計検証演習
 - イ. 基準（製品・ユニット基準と部品基準）の違いによるアセンブリ
 - ロ. アセンブリ状態からの部品編集
 - ハ. レイアウトによるアセンブリ演習
- (2) 設計プロセスに沿ったアセンブリ活用術
 - イ. 仕様の検討
 - ロ. 目標値の確認
 - ハ. 構想図（ポンチ絵）の作成
 - ニ. 設計基準の決定
 - ホ. 各形状の機能と重要度の検討
 - ヘ. 図面による位置（寸法）の検証
 - ト. 仕様との検証

5. 設計検証実習

- (1) 設計変更とモデル構築手順の関係
 - イ. 設計変更とモデル構築手順の関係
 - ロ. 設計変更と履歴

6. まとめ

- (1) 質疑応答
- (2) 訓練コース内容のまとめ
- (3) 講評・評価



使用機器	3次元CADシステム (Solid Works)、関数電卓
使用テキスト	自作テキスト
受講者持参品	筆記用具
講 師	北陸職業能力開発大学校 講師
ステップアップ	
受講者の声	新規セミナーのため、受講者の声はありません。
事業主の声	新規セミナーのため、事業主の声はありません。